

紀州林業懇話会 記念講演会

「これからの木造建築－内外の流れを探る」

紀州材は、強度と美しさを兼ね備え、古来より優れた建築用材として評価されてきました。伝統的な日本建築の家屋を建てなくなった現代において、紀州材の良さを付加価値として評価していただくためには、新たなデザインや活用方法を見いだす必要があります。本講演会では、環境性やデザイン性に優れた木造建築の展望について、近代建築研究所の松永安光先生に講演いただき、紀州材の将来について考えたいと思います。

講師 松永安光
(近代建築研究所 主宰)



主催 紀州林業懇話会

日時 2019年10月10日(木) 15:30~17:30

※この講演会の前に行われる行事の都合上、開演時間が若干繰り下がることがあります

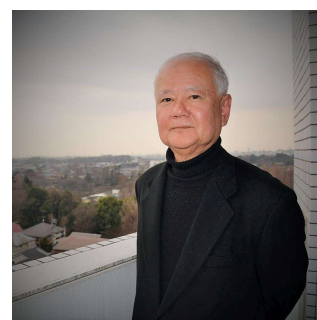
場所 ホテルアバローム紀の国 2F 鳳凰の間(中)

〒640-8262 和歌山県和歌山市湊通丁北 2-1-2 電話 073-436-1200

申込方法 各団体で参加者名簿を作成の上、10月4日(金)までに
下記事務局へお申し込みください。(参加費は無料です)

講師紹介

松永 安光(まつなが やすみつ) 1941年 東京生まれ。
東京大学工学部建築学科卒業。ハーバード大学デザイン大学院修了。
日本建築学会作品賞、同業績賞、同作品選奨、日本建築家協会新人賞、
同環境建築賞、木材活用コンクール農林水産大臣賞(重賞)、
都市住宅学会業績賞、日本ファシリティマネジメント協会大賞、BCS賞。
1997年より2007年まで鹿児島大学工学部教授。東京芸術大学客員教授、
中国同済大学客員教授などを歴任。近代建築研究所主宰。
一般社団法人 HEAD 研究会理事長。



主作品：熊本市営託麻団地、長野オリンピック選手村、幕張新都心住宅団地、
環境共生住宅ハーモニー団地、環境共生住宅ラメール中名団地、オガールプラザ、住田町役場、
大槌町文化交流センター、滝沢市 IPU 第2イノベーションセンター。

主著：『まちづくりの新潮流』、『地域づくりの新潮流』、『リノベーションの新潮流』、『世界の地域創生』

紀州林業懇話会事務局 和歌山県御坊市島545◎塩路株式会社内 事務局長 塩路進
メール:kishuringyokonwakai@zeus.eonet.ne.jp 電話&FAX 0738-22-0007